

加藤直士 （おとす） 評論家、翻譯家。明治六年九月五日山形縣生れ、昭和
 十七年二月十一日歿（二七七一―一九五二）。號悠々子。明治二十四年北越
 學館卒。在學中受洗。四十年『基督教世界』主筆、大正二年イギリス
 滞在中大阪毎日新聞社特派員となり、のち「英文毎日」主筆。

譯書 『英訳ロビンソンの美談』（明治二十六年六月二十一日中庸堂
 書店）、エミール・ゾラ著『大英國民』（明治四十一年七月十五
 日大日本文明協會）、ジューゼフ・コーサンド著『宇宙の統一』（明

治四十五年六月二十五日警醒社書店）、オイケン著『現代宗教哲學の
 主要問題』（附フリードリヒ・フオン、フリーゲル、ルドルフ・オイケン

の宗教哲學）』（二並良共譯、大正二年十一月十五日警醒社書店）、
 エン・ボーヤー作『現代人の悩み』（大正十一年二月八日新潮社
 『泰山最新文藝叢書』）、D・カーネギー著『人を動かす』（昭和十

二年十月二十日、再刊・二十四年十一月十五日創元社）、同『五分間
 傳記』（昭和十二年一月二十日創元社）、『無名の弟子の書のイェス傳』（昭
 和十二年十月十五日教文館）、バグインク著『現代科學と神の再發
 見』（賀川豊彦共譯、昭和十七年十一月七日ニ光社）等。

著書 『宗教界の二偉人』（明治二十八年四月二十五日警醒社書店）、
 『小林富次郎傳』（明治四十四年十一月十二日警醒社書店）、『人の
 使ひ方使はれ方―人間―上學の提唱』（昭和十年十一月二十一日東洋經
 済新報社）等。